

平成23年4月26日投票

全国知事会 会長選挙候補者所見

平成23年4月21日発行
選挙管理者 河野俊嗣

候補者名

京都府知事 山田 啓二

全国の知事、国民の皆様へ訴えます

私は、「危機に立ち向かう」知事会を宣言します

I 日本の危機における知事会の使命とは

今、日本は大きな危機の中にあります。高齢化や国際化など社会構造が急激に変化する中で、個人主義が横行し、人の絆が薄れ、これまでにない閉塞感が漂っています。その真只中、未曾有の大震災が襲い、この国は今、瀬戸際まで追い詰められています。しかし私たちは同時に、秩序正しく避難所生活に耐える被災者の方々の姿や、全国から送られる膨大な善意に希望を見いだします。この素晴らしい国民が力を合わせれば、この国の再生は必ずあります。私たちはその先頭に立って全力を尽くさねばなりません。今、危機に立ち向かう時、私たちの使命は次の3点ではないでしょうか。

1 復興に向けた結束と集中

まず、被災地復興のために知事が結束し、知事会が要となって支援に全力を尽くすとともに、被災地の自治体が住民の希望を拓く責任主体となり、国を挙げて復興を果たすため、資源を思い切って集中することです。

2 地域の自立と活力の維持

被災地以外の地域は、その個性・特性を活かし、被災地を支えることのできる活力を自ら維持して行かねばなりません。過疎高齢化やコミュニティの喪失等の課題に対しても、支え合い分かち合う社会づくりを、市町村と一体となって訴え、この国が本来持つ力を再生しなければなりません。そのための体制整備が今まさに求められています。

3 国・地方の真のパートナーシップの確立

この国の再生のためには、強い信念と国民目線に立った取り組みが何よりも求められています。子ども手当に見られたような混乱を繰り返す余裕はありません。地方六団体の結束を高め、国・地方協議により、現地現場を熟知する地方の意見を国の施策に企画立案段階から反映させ、無駄のない、国民から信頼される行政を実現すべきです。

II だからこそ分権・住民自治の実現を

この使命を実現するため、次の3点を是が非でもやり抜きます。

1 復興における地域主導の確立

復興は国が主力になるべきです。しかし、都市から農山漁村まで多様かつ広範な地域が被災しており、原発事故など状況も異なるだけに、復興の成功には住民の皆さんの「何とんでもふるさとを再生したい」という強い思いが不可欠です。この思いを形にするため、市町村や都道府県が計画を主導し、それを国が責任を持って実行するという、従来と逆の発想による復興を目指します。その下に、被災地を支えるため、被災地以外の自治体の支援も含め既存の法律、体制の枠を超えた総合的な制度や復興特区の実現に取り組みます。

2 自治自立体制の確立

地方が活力を維持するためには、自治体の置かれている環境の違いを踏まえながら地域の自立をさらに進める必要があります。地域の力を活かさない一律の規制や、行財政上の制約は出来る限り外すべきです。義務付け・枠付けの撤廃、出先機関の組織・権限の移譲、「広域行政法」の制定、客観的な要件による特区の実現など、縦割り行政を廃し、住民の皆さんの力を高め、住民福祉をより効果的に実現できる「自治自立体制」を作り上げるべきです。このため、一致団結して国と徹底的に議論し、政治的行動を加速させます。

3 国・地方の協議による、日本再生の実現

「社会保障と税の一体改革」、福祉・医療・介護の包括的見直しなど、国・地方を通じた課題に対し、地方六団体の結束で、地域の叫びを国政に反映します。このため、国・地方協議の法制化とその積極的な展開により日本の政治を変えます。特に原発問題については、原発対策本部を早急に立ち上げ、安全なエネルギー政策のあり方について国・地方協議に入ります。

III 知事会の抜本的改革へ

こうした取り組みを実現させるために知事会を大きく変えます。

1 組織力、行動力の強化による「政策協働センター化」

今回の大震災において、知事会は緊急対策本部を設置しましたが、さらに都道府県の総力を活かし、機動的な対応力を強化するとともに、実務経験に根ざした政策形成力をつけなければ、国民から求められている使命は果たせません。地方六団体が共同でシンクタンクを設置し国・地方協議に臨む体制を整備するなど、知事会の本質的な自立を実現します。

2 47人総動員の政治力の結集

政策実現のためには、綺麗事ではなくそれぞれの知事が政治力を最大限に発揮していくことが不可欠であります。市町村長や地方議会とともに統一戦線を構築し、実現に向かって積極的な活動を可能にするため、47人総動員の体制をつくり、会長として不屈の決意でその先頭に立ちます。

戦後最大の危機とも言える国難に直面して、この国の未来のあり方が問われる中、都道府県という枠や制度の壁を越え、日本の再生に向かい、私は全力を尽くすことを誓います。
皆さん結束しましょう。